

胃内視鏡検診を申し込まれる 50~69 歳の方へ

リスク別の胃内視鏡検診の研究



- 胃がんの主たる原因はピロリ菌です。ピロリ菌に感染し、胃炎が進むと胃がんになる可能性はより高くなります。
- 感染のない人や胃炎が進んでいない人では胃がんになる可能性が低いこともわかってきました。こうした人たちは、胃内視鏡検診の回数を減らすことができるかもしれません。
- 胃内視鏡検診は精度も高く優れた検診ですが、負担もあります。個人のリスクにあった検診回数を決めることができれば、少ない回数でも同じメリットが得られ、デメリットも減ります。
- 胃内視鏡検診の負担を減らし、より多くの方々に検診を受けていただくプログラムの開発する研究を全国で行っています。新たな検診のための研究に水戸市の方々のご協力をお願いします。

参加条件があります

次の条件に当てはまる方に、研究への参加協力をお願いします。

- 1 検診受診時50歳から69歳までの方
- 2 重篤な病気にかかっていない方
- 3 現在、がんで治療(抗がん剤の服用、放射線治療、外科治療など)を受けていない方
- 4 胃切除の手術を受けていない方(内視鏡による切除は除く)
- 5 この研究に協力することに同意した方

※ 研究検診に参加するかどうかは個人の自由です。研究検診に参加しない場合でも、通常の住民検診にはこれまでどおり参加できます。

■この研究についてのお問い合わせ先

連絡先：一般社団法人水戸市医師会

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町993-17

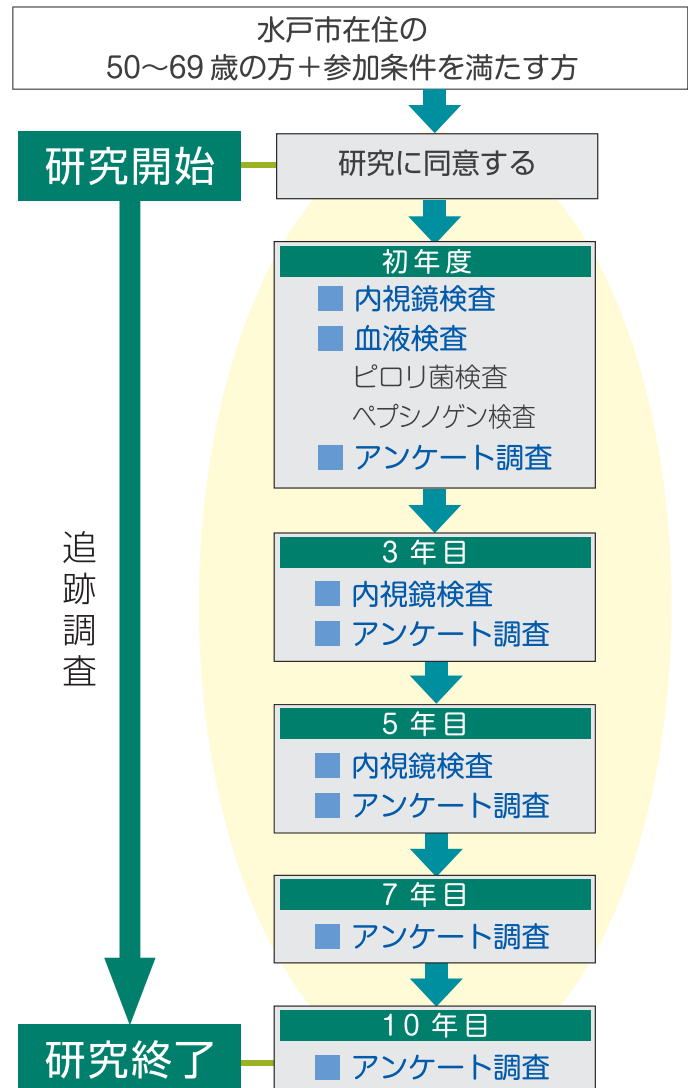
TEL: 029-305-8812

研究協力の流れ

- 1) 定期的にご案内する内視鏡検診を3回受けていただきます
- 2) 初年度の検診では、血液検査(ピロリ菌検査とペプシノゲン検査)も受けていただきます
- 3) 内視鏡検診のとき、アンケートに回答していただきます
- 4) 7年目と10年目には、アンケートを送付しますので、ご回答をお願いします

研究検診に参加することで、**血液検査(ピロリ菌検査、ペプシノゲン検査)**は無料で受けられます。また、ニュースレターや講演会などで、健康に関する情報を得ることができます。

研究検診に関する詳しい内容は、胃内視鏡検診実施医療機関で説明します。



■ 注意点

1. 研究の参加は、医療機関で申し込みを受付します。
2. 申し込みされた方には、採血前に担当者から研究の説明を聞いていただいた後、研究参加の同意書とアンケートをとらせていただきます。
3. 胃内視鏡検査は必ず受けて下さい。
胃内視鏡検査を受けずに血液検査だけを受けることはできません。
4. 血液検査は無料ですが、胃内視鏡検査には費用がかかります。
5. 血液検査の結果は、後日、医師が説明します。